

地域

垂水市PTA会員研修会

2月7日、垂水市市民館で垂水市PTA会員研修会が行われました。この研修会は、家庭・学校・地域社会がそれぞれの役割を自覚しつつ、一層連携を深め、次代を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的に行われました。当日は会員53人が参加し、研究発表や『子どもの可能性』をテーマとした明石教育長の講演が行われました。参加者は「できないことだけに目がいきがちだが、子どもの可能性に気づけました」と話しました。



地域

令和7年度垂水市自主防災組織
連合会スキルアップ研修

2月7日、垂水市市民館で令和7年度垂水市自主防災組織連合会スキルアップ研修会が行われました。当日は、58人が参加し、MBC南日本放送の亀田晃一^{こういち}気象予報士を講師として招き、『地球温暖化と鹿児島県の気象』をテーマに講演等を行いました。亀田講師は、『これまで大丈夫だったから』という経験則だけに頼らず、最新の情報に耳を傾け、熱中症対策や防災意識を常にレベルアップしていくことが、今の私たちに求められています』と話しました。



表彰

社会教育功労者表彰

1月16日、垂水市市民館で社会教育功労者の表彰式が行われました。これは、多年にわたり社会教育に尽力し、特に功労のあった団体および個人を表彰し、その功労に報いるとともに、社会教育の一層の充実振興を図ることを目的としています。

【今回の受賞者】(敬称略)

個人：下原 和徳^{かずのり} (協和地区)

団体：二川2月祭り会 (牛根地区) / けがた会 (協和地区)
新城読み聞かせの会 (新城地区)



学習

松ヶ崎小学校で鹿児島を
丸ごと味わう学校給食週間

1月22日、松ヶ崎小学校で保護者を招いた交流給食会を行いました。これは、垂水の食材や食に関心を持ち、普段一緒に給食を食べる機会のない保護者等との交流を図る目的で行われたものです。また、当日は栄養教諭が食べ物の働きや五大栄養素について説明を行い、多面的に学ぶ機会を提供しました。田村雄心^{あきら}さん(6年)は「郷土料理や地場産物について教わり、メロンが垂水市の地場産物だと初めて知りました」と話しました。



地域

道の駅たるみずががごしま CO₂
吸収量等認証制度の認証を受ける

2月9日、道の駅たるみず湯っ足り館ががごしま CO₂ 排出削減量認証書を鹿児島県より授与されました。鹿児島県では、木質バイオマスの利用による CO₂ 排出削減量を環境貢献度として『見える化』し、温暖化防止と木質バイオマス燃料の促進を図るため、認証を実施しています。道の駅たるみず湯っ足り館では、木質バイオマスチップを用いて温泉施設に係る灯油使用量を減少させ、CO₂ 排出量の削減を図っています。



活躍

本市出身の美坂さん・深見さんが
ソフトテニス競技で大活躍

2月7日から10日までの4日間、鹿児島市で行われた鹿児島県高等学校春季大会で美坂瑛人^{あきと}さん(鹿児島商業高2年)と深見卓雅^{あつあき}さん(同校2年)がシングルスとダブルスで優勝しました。これにより、6月に北海道で開催されるハイスクールジャパンカップに美坂さんはシングルの部、深見さんはダブルスの部への出場権を獲得しました。また、お二人は鹿児島県ソフトテニス連盟より令和7年度高校男子の部でランキング1位に輝いています。



地域

地区別対抗卓球バレー交流大会

2月2日、垂水市市民館で地区別対抗卓球バレー交流大会が行われました。同大会は地域の高齢者の皆様と交流し、楽しいひとときを過ごせるように鹿俣体育研究所と垂水市が合同で企画したものです。当日は19チーム60人が参加しました。優勝した大野ファイターズには、たるみず大使の北原佐和子様より、優勝トロフィーとファーストアルバムが贈られました。参加者は「とても楽しかったです。また参加したいです」と話しました。



活躍

ヤング垂水ファイターズ小学部が
準優勝の成績を収める

1月31日と2月1日の2日間、薩摩川内市で行われた第4回日本少年野球わんぱく元気大会でヤング垂水ファイターズ小学部がヤング北九州ホープス小学部との合同チームで出場し、準優勝しました。同大会では、小畑慎太郎^{しんたろう}さん(垂水小6年)が豪快なホームランを放ち、福重詩^しさん(垂水小6年)は優秀選手賞を獲得するなど選手一人ひとりが力を発揮した大会となりました。今後、益々のご活躍を祈念いたします。

